

# 《日中比較神話学》

## 图书基本信息

书名：《日中比較神話学》

13位ISBN编号：9784762950667

10位ISBN编号：4762950661

出版时间：2014-1-31

出版社：汲古書院

作者：王 小林

页数：308

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：[www.tushu111.com](http://www.tushu111.com)

# 《日中比較神話学》

## 内容概要

<http://www.kyuko.asia/book/b166008.html>

【本書より】（抜粋）

文献学、中でも出典論と考証学は、ある意味で一種の「種明かし」の作業とも言える。これを無味乾燥、無駄な暇つぶしだと見る人もいれば、これに一生を献げる学者も数多くいる。客観的に見れば、「種明かし」は、その一貫して変わらぬ方法と態度でやや時代遅れの印象を与えるかもしれないが、作家論、作品論、とりわけ本文批判においても最もオーソドックスな方法として、流行りの抽象的な概念をひねりまわし、読者を高邁深遠な理論でもって煙に巻くより、遙かに有効であり、説得力のあるものである。無論、作者の知的な営みに参加する快樂をも味わわせてくれる。

本書の内容は、上代から近代までの日中文学の中から四つのテーマを選び、文献学と比較神話学の角度から考察したものである。それぞれ記紀神話、陶淵明、夏目漱石、魯迅を対象としているが、これらの論考には、統一した理論というものはない。強いて言えば、神話学の所謂「祖型の反復」という現象を四つの例に即して検証したものである。我々はある研究対象を、自分が立つ時点からさかのぼって観察することに慣れているが、一度古代から現在までの逆方向から見つめ直してみたら、まったく違う風景が、我々の目を刺激することを、四例を通して示したいと思う。これから読者の前に呈する「種明かし」の本書は、即ち遙か古代に形成した「祖型」という「種」が、それぞれの時代においてどのような「花」を咲かせているか、という観察ノートである。

# 《日中比較神話学》

## 书籍目录

# 《日中比較神話学》

## 版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:[www.tushu111.com](http://www.tushu111.com)